



サービス 通信

富士重工業株式会社

本社：東京都新宿区

西新宿1-7-2 (スバルビル)

NO : FAS-049

DATE: 46年2月15日

1. 標 題 新型操縦輪の追加
2. 適用機体 FA-200シリーズの機体で製造番号#12~#101号機に該当する機体。
3. 適用度 任意事項
4. 目 的 操縦輪の改良
5. 指 示 操縦輪組立の交換要領を指示する。
6. 実施時期 任意
7. 承 認 航空局承認
8. 所要部品 この作業には下記の部品が必要である。

部品番号	部品名称	1機当個数
200-524046-001	操縦輪組立	1
MS20995 or MS21256-2	安全線又は クリップ	4

9. 特殊工具 なし
10. 重量重心 変化なし
11. 準拠資料 なし
12. 所要工数 1MH
13. 作業手順

- (1) 操縦輪組立のチューブとジョイント (P/N 200-524106-003) を接続しているボルト2本を取りはずす。
- (2) ジョイントから操縦輪組立を取りはずす。

FAS-049

PAGE 1 OF 2

- (3) 新型操縦輪組立 (P/N 200-524046-001) をジョイントに差し込み、ボルト 2本で取り付ける。
- (4) 操縦輪作動棒の穴と計器板ベアリングの穴を合わせ、ロックピンを差し込んで操縦桿を固定する。
- (5) サービスマニュアル 8-5-3 項によりエレベータ - 系統の調整を行なう。
- 調整には胴体内のターンバックルを調整して行い。完了後クリップ又は安全線 (MS 21256-2, MS 20995) を実施する。

